

三沢高、八戸西高と連携

八学大と八学短大 人材育成へ協定締結



高大連携協定を交わした(左から)水野眞佐夫学長、千葉努校長、坪宏至校長、杉山幸子学長

員の情報交換に関する事
 ▽生徒・学生の交流に関する事
 ▽相互にとって有益な事項に関する事の4点について連携、協力するとしている。具体的な内容は今後協議する方針。

八戸学院大(水野眞佐夫学長)と同大短期大学部(杉山幸子学長)は6日、青森県立三沢高(千葉努校長)、八戸西高(坪宏至校長)と、相互の教育で交流・連携を図る高大連携協定をそれぞれ締結した。高校の総合的な探求の時間などで、大学の知見を生かした授業を展開し、将来的に地域を支える人材の育成を進めていく。同大が県立高と協定を結ぶのは初めて。

同大で開かれた締結式では、大学側と高校側がそれぞれ協定書に署名した。水野学長は「地元を担う人材の育成に全力で取り組んでいきたい」とあいさつ。千葉校長は「探求の時間を、調べ学習からより一歩踏み込んだ内容にしたいと考えていた。協定に感謝している」、坪校長は「大学の知的財産を活用した指導助言を頂けるのありがたい。知恵を出し合い、より良い連携をしたい」とそれぞれ語った。

協定では、▽生徒の資質・能力に関する事▽教職

(藤村大地)